

## 技術ノート KGTN 2016091302

### 現象

[ExPack] 拡張パックの GGEasyPassword とはどんなツールなのか？

### 説明

プログラム・ウインドウから起動するツールで、ログオン中のドメインアカウントのパスワードを変更します。処理の内容は次の通りです。

1. 「現在のパスワード」の確認
2. 「新しいパスワード」への変更
3. 「新しいパスワード」の反映の確認



The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "GGEasyPassword" with a subtitle "アカウントのパスワードの変更 Ver1.3.0". The dialog contains the following elements:

- A user icon next to the "ユーザーID" label, with a text box containing "VPS-APS1#testuser001".
- A key icon next to the "現在のパスワード" label, with an empty text box.
- The label "新しいパスワード" with an empty text box below it.
- The label "新しいパスワード(確認用)" with an empty text box below it.
- Two buttons at the bottom: "実行" (Execute) and "中止" (Cancel).

[ボタン]

実行 : 現在のパスワードを新しいパスワードに変更します。

中止 : プログラムを終了します。

## 補 足

設定ファイル GGEasyPassword.ini の内容は、次の通りです。

```
[default]
logLevel = 1                ← ログレベル (9 を指定するとログが記録されます)
logd      = %USERPROFILE%\Documents ← ログの出力先 (フォルダ)
timeout   = 30              ← コマンド実行のタイムアウト時間 (秒)
execMode  = 1                ← 1: API を使用, 2: 下記コマンドを使用
command   = C:\¥...¥psexec64 -u gg-ad0¥Administrator -p xxx net user %s %s /domain ← パスワード変更のコマンド、最初の%s がユーザーID, 次の%s が新しいパスワードで置き換えられます。
```

項目 `command` は次の形式で指定して下さい (注: `execMode` = 1 の場合は特に指定する必要はありません)。  
<domain¥admin> はドメイン管理者のアカウントで、<password> はドメイン管理者のパスワードです。この項目は GGEasyPassword が起動されると、自動的に暗号化されますので、パスワード等を指定してもユーザーにこれらの情報が分かることはありません。念のため、設定後に GGEasyPassword を起動し、この項目 (値) が暗号化されたことをご確認下さい。

```
command = C:\¥...¥psexec64 -u <domain¥admin> -p <password> net user %s %s /domain
```

パスワードの変更処理はパスワードを変更する API を使って行いますが、環境によっては管理者権限を必要とする場合があります。そのような環境では、設定ファイルの項目 `execMode` で 2 を指定して下さい (注: `execMode` = 1 で試して上手く動作しない場合に 2 を指定して下さい)。なお、ワークグループ環境では末尾のパラメタ `/domain` を削除して下さい。

Last reviewed: Dec 16, 2020  
Status: DRAFT  
Ref: NONE  
Copyright © 2016 kitASP Corporation